

ひまわり

No.321号

28年目も地域とともに

1996年3月6日は、にのさかクリニックの開院日です。
この3月で28年目を迎えました。

当院は開院以来、外来診療、在宅診療・在宅ホスピスに取り組み、診療を通じて沢山の患者さんやご家族に出会い、その出会いやつながりから、健康教室、チャリティバザー、オカリナコンサート、遺族会あゆみねっと、在宅ホスピスボランティアと運営するデイホスピスなど、ここには書ききれないくらい多くの活動が生まれてきました。私が入職したのはもう14年も前ですが、老若男女が出入りするクリニックだな～！と驚いたことを今でも覚えています。医療の枠を超えて地域の皆さんと共に取り組む活動は、地域づくりにもつながるということも学びました。

しかし、コロナ禍では、当院が大切にしてきたこれらの活動のほとんどを休止せざるを得ませんでした。いつも患者さん、ご家族、ご遺族、ボランティアさんたちと色々な話をして、一緒に笑ったり喜んだり時には涙したりしていたのに、そういったことがかなわなくなり、改めてこれまでの皆さんとのつながりがどんなに大切だったかということを強く感じたこの3年間でもありました。

アフターコロナと言われる今年、当院でも少しずつ地域活動を再開する計画です。

ぜひ、地域の皆さんと一緒に取り組みたいと考えています。

28年目もどうぞよろしくお願いいたします。（ソーシャルワーカー 寺町）



今月19日、アクロス福岡で開催される「在宅ホスピスフェスタ2023」に当院も参加します。「最期までいきいき生きろ～今、縁と援のある暮らし～」をテーマに、福岡県内各地で在宅ホスピスを実践している多職種の活動紹介や、在宅介護・看取りの体験を語る「在宅ホスピスを語る会」など多彩なプログラムです。ご参加お待ちしております。

在宅ホスピスフェスタ2023

日時：3月19日（日）10:30～16:30

場所：アクロス福岡 4階国際会議場
福岡市中央区天神1-1-1

お問合せ：NPO法人緩和ケア支援センター
コミュニティ（TEL092-834-6741）
福岡県、ふくおか在宅ホスピスをすすめる会 主催
参加費無料です

台湾の朱為民先生が見学に来られました

歡迎光臨(クリニックへようこそ)

2月6日(月)～10日(金)まで 5日間

「2019年4月に台湾で理事長が講演した在宅医療学会に参加したことがきっかけで、にのさかクリニックの取り組みを知りたいと思いました」と予めから当院への訪問を希望されていた朱為民先生が、お見えになりました。朱先生は老年医学を専門とされており、愛知県の国立長寿医療研究センターに研修のため日本に滞在中で、これまでに日本各地の在宅クリニックを見学して来られたそうです。

当院の見学では、訪問診療への同行をはじめ地域生活ケアセンター小さなたね、はたけのいえ等を施設見学したほか、水曜日に当院スタッフが院内で行っているカンファレンスで「台湾の在宅ホスピスと日本での学び」をテーマに発表をいただきました。短い期間でしたが、朱先生

との交流で、スタッフ一同多くの学びを得ることができました。



朱為民先生
発表での一コマ

朱先生の発表では、当院の見学で感じたことを3つあげていましたので、ご紹介します。

- ① 「A clinic full of compassion」
(思いやりにあふれたクリニック)
- ② 「Importance of living with community」
(コミュニティとともにある生活の重要性)
- ③ 「Power of persistence」
(持続性の力)

おすすめお料理レシピ

白菜のロール巻き

管理栄養士 小淵 智子

白菜の大部分は水分ですが、ビタミンCが多く、風邪予防や免疫力アップに効果的。カリウム、カルシウム、マグネシウム、亜鉛等のミネラル類を含みます。白菜のロール巻きは、海老やはんぺん等のたんぱく質も含まれ、彩の華やかな春らしいメニューになります。

【材料 (2人分)】

海老	・・・	6尾
はんぺん	・・・	1/2枚
片栗粉	・・・	大さじ1
白菜の葉	・・・	4枚
コンソメ	・・・	1個
人参	・・・	1/4本
水	・・・	600ml
こしょう	・・・	少々



- 【作り方】
- ① 人参は皮をむき輪切りにする。
 - ② 海老は殻をむいてミンチ状にする。はんぺんもつぶし、海老のミンチと片栗粉を一緒に混ぜ合わせて4つに分ける。
 - ③ 白菜の葉をサッと茹でて②を包む。
 - ④ 鍋に水とコンソメを火にかけ、③を入れて30分ぐらい中火で煮る。人参も一緒に煮る。(巻き終わりを下にするのがポイント)
 - ⑤ 煮えたらこしょうで味を整えて、火を止めてロール巻きを取り出し、半分に切り、人参を添えてお皿に盛り付ける。





新スタッフ紹介

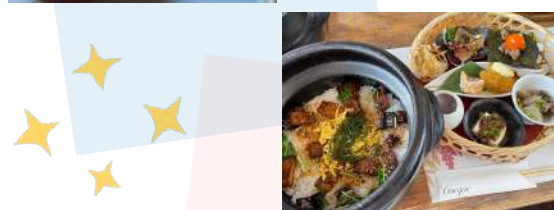
よろしくお願いします

看護師 山田 菜穂美

昨年12月より在宅看護師として勤務しております山田菜穂美です。

2年前に福岡に越してきました。引っ越しや育児でしばらく臨床から離れていましたが、また何かお役に立つことができ、自身も成長できたらと思っています。今は自分の時間はなかなか取れないですが、子供と遊んだり美味しいものを食べたりが、ほっとできる時間です。

これまで在宅医療の経験がないので、スタッフの皆さんや患者さんやご家族に、毎日新鮮な気持ちで学ばせて頂いています。まだまだ緊張や戸惑いもありますが、先輩方のように患者さんやご家族に寄り添い、体調管理だけでなく生活面も考慮してサポートしていけるようになりたいと思います。よろしくお願い致します。



にのさかクリニックでは、“地域のかかりつけ医”として、患者さんやご家族の気持ちに寄り添いながら、共に働く医師を募集しています。当院は、看取りありきの在宅医療ではなく「生きることをさいごまで支えるために」多職種で力を合わせています。

現在勤務している医師の専門は、外科、内科、消化器内科、救急、総合診療科、整形外科、形成外科、泌尿器科など様々です。在宅医療は、専門の経験を大いに活かせる場でもあります。

また、他の医療機関での外勤など、柔軟な働き方もご相談に応じます。院長はかつて離島への応援勤務をしていたこともありますし、現在の常勤医は週1日の研究日を設けています。

月単位、年単位など、期間を限定しての勤務・研修も可能です。ご相談ください。



医師募集

■常勤医師 ■非常勤医師

まずは、クリニックの見学、訪問診療の同行、毎週水曜日に行っているカンファレンスへの参加からでも構いません。
お気軽にお問い合わせください。

院長 二ノ坂 建史

TEL : 092-872-1136

mail : nino18.mail@gmail.com

Event 催し物・イベントのご案内



クリニックからのお願い



新型コロナウイルス感染症対策
～発熱時の受診について～

発熱もしくは風邪症状のある方は

お車の中で待機していただくか

こちらが指定した時間に

受診していただくことで

発熱や風邪症状のある方との接触を

できる限り避けるようにしています



発熱または風邪症状のある方は
まずはお電話にてご相談ください
受診できる時間や受診する方法について
ご案内いたします

にのさかクリニック

☎ 092-872-1136

症状や経過によっては、
他の医療機関へ受診をお願いする場合があります



**定期の受診、その他の症状で受診される方は
できるだけ12時までの受診をおすすめします**

皆様のご理解とご協力をお願いいたします

来院される皆さまへ



マスク着用をお願いいたします

3月13日より、マスクの着用は個人の判断
になりますが、感染予防のため、職員はマ
スクを着用しています。

来院の皆さまも、引き続きマスク着用のご
協力をお願いいたします。



医師募集



常勤医師・非常勤医師

にのさかクリニックでは、“地域のかかり
つけ医”として、患者さんやご家族の気持
ちに寄り添いながら、共に働く医師を募集
しています。

詳細につきましては、本誌の見開きページ
(3面)に記載しています。

まずは、お気軽にお問い合わせください。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
9:00 13:00 14:00 17~18:00	午前	外来診療		訪問診療	外来診療		
		昼休み	健康教室		昼休み	休診	
	午後	訪問診療			訪問診療		
		※外来診療			※外来診療		

※ 午後5:00~6:00の外来診療は、訪問診療の都合により診療開始時間が遅れる場合や診療が
できない場合がございます。診察をご希望の方は、事前にお電話いただくと幸いです。